



鶴の便り 鶴の便り

開館ガイドラインが
変更になりました

十一月一日（火）より、夕鶴の里の開館ガイドラインが変更になりました。これにより、入館制限人数が撤廃されました。但し、新型コロナウイルス感染症予防の為、ご来館の際は引き続き、マスクの着用、消毒、検温のご協力をよろしく願います。また、来館者カードに住所、氏名、電話番号のご記入をして提出頂きますが、貸館等で団体利用の場合は、申請団体で参加者の把握を行って頂きます。



夕鶴の里資料館報

令和4年11月10日

第 143号

発行 夕鶴の里

TEL 47-5800

民話会ゆうづるが 表彰されました！

この度、置賜社会教育振興会様より、民話会ゆうづるが、社会教育の振興に多大なる貢献をされ、その功績が讃えられ、表彰されました。

表彰式が十月二十一日、長井市民文化会館で行われ、民話会ゆうづるの白岩けい子会長が出席し、表彰状を頂きました。

平成三年に、民話会ゆうづるが発足されてから三十余年。先輩方のご尽力があつての表彰です。先輩方に深く感謝申し上げます。

後世に伝えよう民話のこころ



十一月三日（木）、民話会ゆうづるの定例会が行われ、白岩けい子会長より、受賞の報告がされ、会員で喜び合いました。そして、これからも「後世に伝えよう民話のこころ」を合言葉に活動していこうと誓いました。

おりはた駅が 生まれ変わりました！

南陽東ロータリークラブ様と漆山小学校の皆さんによつてフラワー長井線「おりはた駅」が生まれ変わりました！

十一月三日「おりはた駅」の待合室に漆山小児童による「鶴の恩返し」の六場面の絵が飾られました。外壁には鶴や金蔵などの影絵が貼られました。「おりはた駅」は夕鶴の里や珍藏寺の最寄駅でもあり、多くのお客様にご覧頂きたいと思えます。



山形大学
フィールドプロジェクト
「民話語り部
体験講座」

今年も、山形大学フィールドプロジェクト「民話語り部体験講座」が十月二十二(土)から十一月二十六日(土)までの四日間の日程で始まりました。

山形大学の男子学生八名、女子学生六名、計十四名が受講しました。

第一日目の十月二十二日は開講式が行われ、講師の紹介、学生の自己紹介や、講師の先生五名の民話を聴きました。その後夕鶴の里の見学をして、午後からは、各班に分かれて、実際に民話語り部体験が始まりました。

「開講式」
語り部ホールにて



二日目の十月二十九日(土)は、午前中語り部体験を受講し、午後からは、陽市の民話ゆかりの地を巡りました。「鶴の恩返し」と深く関わりのある珍蔵寺を始め、熊野大社、妹背の松、蛙石、十分一山、白竜湖、結城豊太郎記念館、稲荷森古墳と盛りだくさんのゆかりの地巡りでした。十分一山の景色は最高でも、眼下に白竜湖も

珍蔵寺にて
「梵鐘を見学」



十分一山にて
「白竜湖がしっかり見えました！」

行楽の秋

今年、十月から十一月に入り、夕鶴の里にも多くのお客様が来館されていきます。来館者は、四月から十月までは、昨年の二倍近く、民話の口演回数に於きましては、二倍以上となっております。発行の秋で人の動きが活発になつて来ております。遠方からもお越しの来館者が増え、夕鶴の里には、感謝の気持ちでいっぱいとなっております。職員一同お待ちしております。お越しの皆さま、お楽しみください。



10月8日(土) 来館
きらきら・EKUBO キッズ様
「機織り体験」



11月9日(水) 来館
河北町着付教室様
「艶やか～！着物姿！！」



10月26日(水) 来館
沖郷小学校3年生様
「この鶴、本物かな～??」



10月20日(木) 来館
あおぞら幼稚園様
「かいこって、こんなの??」